

複数サイトを認証している QMS と EMS の審査工数等について（2019 年 1 月 31 日）

2018 年 7 月 2 日(月)東京、7 月 6 日(金)名古屋で認証組織様向けに「MS 規格説明会」を開催し、(I-2)認証に関わる要求事項の変更及び依頼事項(MD1対応)として IAF MD1:2018 の要求事項をご説明致しました。MD1:2018 は、主に複数サイトの組織の認証を行う場合の審査工数に関わる要求事項です。7 月に説明した内容に加えて、その後明確になった MD1:2018 の規格解釈により、組織様への影響の度合いが変わりましたので、今回お知らせする次第です。すなわち 2018 年 7 月の説明会では、「QMS で 2 社影響あり、EMS で影響なし」とご説明致しましたが、MD1:2018 による影響としては、QMS 及び EMS で複数サイトの組織様には、審査工数や審査訪問サイトの増加となる影響がございます。2019 年 1 月以降の審査において該当する組織様に対しては、審査前活動として審査前に組織様とご調整させていただきます。

QMS と EMS の複数サイトの組織様には、MD1:2018 適用により従来よりご負担が増え、ご迷惑をおかけする可能性もありますが、ご理解、ご協力を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

備考:QMS とは、規格 JIS Q 9001:2015 での認証、EMS とは、規格 JIS Q 14001:2015 での認証